# リサーチ・アクティブ・オープン

# 運用報告書(全体版)

第51期(決算日2021年4月30日)

作成対象期間(2020年10月31日~2021年4月30日)

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。 当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。 今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分类	1 追加型投信/国内/株式	
信託期間	1992年10月30日以降、無	期限とします。
運用方金	ブ・オープン マザーフ: します。	ーチ・アクティブ・オープンと実質的に同一の運用の基本方針を有する親投資信託であるリサーチ・アクティアンド受益証券を主要投資対象とし、信託財産の中・長期的な成長を目標に積極的な運用を行うことを基本と
		は、厳選した業績成長企業群に中・長期的な視野から投資します。
	リサーチ・アクティブ・ オープン	わが国の株式およびリサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
主な投資対象	₹ リサーチ・アクティブ・ オープン マザーファンド	わが国の株式を主要投資対象とします。
	リサーチ・アクティブ・   オープン	株式への実質投資割合には制限を設けません。
主な投資制限	₹ リサーチ・アクティブ・ オープン マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。
分配方金		子・配当収入等のほか、売買益等は基準価額水準等を勘案して分配します。 、特に制限を設けず元本部分と同一の運用を行います。

# 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104 〈受付時間〉営業日の午前9時~午後5時

ホームページ http://www.nomura-am.co.jp/

# 〇最近5期の運用実績

Nebe	kke	440	基	準		価		落	頂	ベンチ	マ	_	ク	株		式	株		式	純	資	産
決	算	期	(分配落)	税分	込配	み金	期騰	落	粉丑	T 0 P I X (東証株価指数)	期騰	落	中率		入比		先	物片	2 率	総		額
			円			円			%				%			%			%		百万	ī円
47期(	(2019年5)	月7日)	11, 679			100		C	). 2	1, 599. 84		$\triangle$	0.7		9	7.8			_		3,	413
48期(	(2019年10)	月30日)	12, 546			100		8	3. 3	1, 665. 90			4. 1		9	7.4			_		3, 5	584
49期(	(2020年4)	月30日)	11, 303			40		△ 9	9.6	1, 464. 03		$\triangle 1$	2. 1		9	7. 1			_		3,	123
50期(	(2020年10)	月30日)	12, 971			180		16	5. 3	1, 579. 33			7. 9		9	7.6			_		3, 3	360
51期(	(2021年4)	月30日)	15, 428			300		21	. 3	1, 898. 24		2	0.2		9	6. 4			_		3, (	039

<sup>\*</sup>基準価額の騰落率は分配金込み。

# 〇当期中の基準価額と市況等の推移

			1																		
			基	準	価		額	ベ	ン	チ	7	_	ク	株			式	栱			<del>,</del>
年	月	目			騰	落	率	T 0 (東証	P I 株価指	X 数)	騰	落	率	《組	入	比	率	株先	物	比	式率
	(期 首)			円			%						%				%				%
2	2020年10月30日			12,971			_		1, 579.	. 33			_			9	7.6				-
	11月末			14, 745			13.7		1, 754.	. 92			11. 1			9	8.3				_
	12月末			15, 212			17.3		1,804.	. 68			14.3			9	8.2				_
	2021年1月末			15, 105			16.5		1,808.	. 78			14.5			9	8.1				_
	2月末			15, 487			19.4		1,864.	49			18. 1			9	8.2				_
	3月末			16, 221			25. 1		1, 954.	. 00			23. 7			9	7.0				_
	(期 末)	•																			
2	2021年4月30日			15, 728			21.3		1,898.	. 24			20.2			9	6.4				_

<sup>\*</sup>期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

<sup>\*</sup>当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

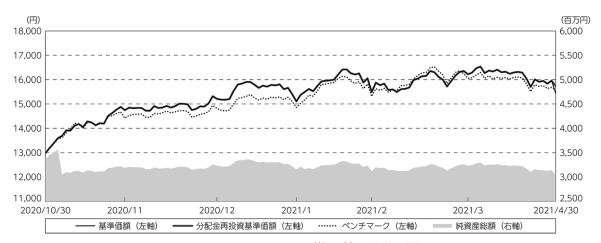
<sup>\*</sup>株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<sup>\*</sup>当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

<sup>\*</sup>株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

#### 〇期中の基準価額等の推移



期 首:12.971円

期 末:15.428円(既払分配金(税込み):300円)

騰落率: 21.3% (分配金再投資ベース)

- (注)分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2020年10月30日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、TOPIX (東証株価指数) です。ベンチマークは、作成期首 (2020年10月30日) の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### 〇基準価額の主な変動要因

\* 基準価額は21.3%の上昇

基準価額は、期首12,971円から期末15,728円(分配金込み)に2,757円の値上がりとなりました。

- (上昇) 米国大統領選挙において民主党のバイデン氏勝利との見方が強まり、投資家心理が改善したこと
- (上昇) 欧米における新型コロナウイルスのワクチン接種開始を受けて世界経済の正常化に向けた期待が高まったこと
- (下落) 国内での新型コロナウイルス感染拡大を受けて再び国内景気が落ち込むとの見方が強まったことや米国個人投資家の投機的な動きが株式市場全体への混乱につながるとの 懸念が高まったこと

- (上昇) 米国の追加経済対策の早期成立への期待が高まったことや国内における新型コロナウ イルスワクチン接種が開始されることなどが好感されたこと
- (上昇) FRB (米連邦準備制度理事会) が現状のゼロ金利政策の当面維持を示したことや国内 において首都圏の緊急事態宣言解除の意向が伝わったこと
- (下落) 新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、大阪府に続いて東京都、京都府、兵庫県などに緊急事態宣言が発令され、景気回復が遅れるとの懸念が高まったこと

# 〇投資環境

2020年の年末には米国大統領選挙において民主党のバイデン氏勝利との見方が強まったことや欧米における新型コロナウイルスのワクチン接種開始などをきっかけに日本株式市場は上昇しました。2021年に入ってからは、国内での新型コロナウイルス感染拡大を受けて国内景気が落ち込むとの見方が強まったことや米国個人投資家の投機的な動きが株式市場全体への混乱につながるとの見方が株式市場の重石となりました。その後は、米国の追加経済対策の早期成立への期待が高まったことや3月に首都圏の緊急事態宣言解除の意向が伝わったことをきっかけに株式市場は一旦上昇しましたが、4月には新型コロナウイルス感染再拡大を受けて大阪府に続いて東京都、京都府、兵庫県などに緊急事態宣言が発令され、景気回復が遅れるとの懸念が高まったため株式市場は下落しました。

#### 〇当ファンドのポートフォリオ

#### [リサーチ・アクティブ・オープン]

主要投資対象である[リサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド]を、期を通じて高位に組み入れ、実質的な株式組入比率は期末に96.4%としました。

# [リサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド]

## • 株式組入比率

現物株式につきましては期首97.8%で始まり、期を通じて高位に組入比率を維持し、期末は96.6%としました。

#### ・期中の主な動き

- (1) 大・中型株を中心に、企業の成長力や競争力評価を重視し、ROE (株主資本税引利益率; 以下「ROE」)の改善が見込める銘柄を選択しました。
- (2)業績動向を検討しながら、電気機器、情報・通信業、機械、小売業、医薬品などで一部 銘柄の入れ替えを行ないました。期末の銘柄数は54銘柄(期首58銘柄)としました。

#### く投資割合を引き上げた主な業種(東証33業種分類による時価構成比、以下同じ)と銘柄>

①輸送用機器(期首2.3%→期末4.7%)

新型コロナウイルスの影響を受けているものの、インドの経済成長と共に自動車保有台数が 増え中長期で利益成長が期待できると判断したスズキを買い付けしました。

②電気機器 (期首21.1%→期末23.2%)

半導体製造装置の販売が今後増える可能性や液晶向け装置ビジネスの収益改善が進むことが期待でき中長期で利益成長が見込めると判断したアルバックを買い付けしました。

③サービス業 (期首3.8%→期末5.4%)

新型コロナウイルスの影響で短期の業績は厳しいものの、中長期では利益成長と高いROEを維持できると判断したカカクコムを買い付けしました。

#### 〈投資割合を引き下げた主な業種と銘柄〉

①医薬品(期首4.4%→期末2.3%)

新型コロナウイルスの影響で主力製品である感染症薬の販売が低調であり、中期の利益成長が想定より低くなると判断した塩野義製薬を売却しました。

②情報·通信業(期首10.1%→期末8.2%)

携帯電話料金の値下げに加え、通信以外の事業でも中期で利益成長が見込めないと判断した KDDIを売却しました。

③金属製品(期首1.8%→期末0.0%)

半導体の需要がひっ迫していることから半導体用シリコンウェーハの値上げに対する期待が高まったことなどを背景に株価が上昇したSUMCOを売却しました。

#### ・期末の状況

#### くべンチマークと比べ多めに投資している主な業種>

機械、電気機器、精密機器、化学、建設業など成長分野を持ち、競争力に優れ、中期的な成 長が期待できる業種

#### くべンチマークと比べ少なめに投資している主な業種>

中期的な成長力が低いと判断している医薬品、輸送用機器、銀行業、陸運業、不動産業など

<オーバーウェイト上位5業種>

	,,,,,,,,	立つ木油		
	業種	時価構成比(%)	TOPIX (%)	差(%)
1	機械	11.5	5.7	5.8
2	電気機器	23.2	18.0	5.2
3	精密機器	4.6	2.6	2.0
4	化学	9.2	7.4	1.8
5	建設業	4.1	2.4	1.7

<アンダーウェイト F位5業種>

		業	種	時価構成比(%)	TOPIX (%)	差(%)
	1	医薬品		2.3	5.2	-2.9
	2	輸送用機器		4.7	7.1	-2.4
	3	銀行業		3.3	5.0	-1.7
	4	陸運業		1.7	3.4	-1.7
Г	5	不動産業		0.3	2.0	-1.7

<sup>\*</sup>TOPIXはTOPIXにおける時価構成比です。浮動株比率調整後を使用しています。

<sup>\*</sup>ベンチマーク(TOPIX)の時価構成比に比べ、オーバーウェイトは多め、アンダーウェイトは少なめとしています。

# 〇当ファンドのベンチマークとの差異

#### \*ベンチマーク対比では1.1%のプラス

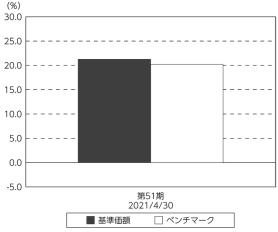
今期の基準価額の騰落率は+21.3%となり、 ベンチマークであるTOPIX(東証株価指数)の +20.2%を1.1%上回りました。

# 【主な差異要因】 (プラス要因)

を多めにしていたこと

- ①ベンチマークに比べてパフォーマンスが良かった電気機器、非鉄金属などへの投資割合
- ②ベンチマークに比べてパフォーマンスが悪かった医薬品、食料品などへの投資割合を少なめにしていたこと
- ③ベンチマークに比べて多めに投資していた IHI、東京エレクトロン、富士電機、住友金属 鉱山、SUMCOなどがベンチマークよりも値 上がりしたこと

#### 基準価額とベンチマークの対比(期別騰落率)



- (注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
- (注) ベンチマークは、TOPIX (東証株価指数) です。

#### (マイナス要因)

- ①ベンチマークに比べてパフォーマンスが良かった輸送用機器、銀行業などへの投資割合を少なめにしていたこと
- ②ベンチマークに比べてパフォーマンスが悪かった精密機器、小売業などへの投資割合を多め にしていたこと
- ③ベンチマークに比べて多めに投資していたスズキ、ニトリホールディングス、ピジョン、トレンドマイクロ、参天製薬などがベンチマークよりも値下がりしたこと

#### **○分配金**

- (1) 今期の分配金は、基準価額水準などを考慮して1万口当たり300円とさせていただきました。
- (2) 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

#### 〇分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込み)

	_	第51期		
項	目	2020年10月31日~		
		2021年4月30日		
当期分配金		300		
(対基準価額比率)	1. 907%			
当期の収益		300		
当期の収益以外		_		
翌期繰越分配対象額	翌期繰越分配対象額			

- (注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

# ◎今後の運用方針

#### [リサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド]

- (1) 大・中型株を中心に、機械、電気機器、精密機器、化学、建設業など成長分野を有する 業種に重点を置いた業種配分を継続します。
- (2) 従来通り、ROEを高める経営を行なっている企業に焦点を当てて銘柄を選択する方針です。また、国際競争力や製品開発力、販売力などの企業体質に強みを持つ企業、財務体質の優れている企業などをファンドの中核にしていく考えもファンド設定時から一貫したものであり、変更はありません。
- (3) 各社の業績見通しを分析し、企業の中長期の利益成長見通しを基準に銘柄の入れ替えや 新規銘柄の発掘を進めてまいります。

# [リサーチ・アクティブ・オープン]

当ファンドは引き続き第52期の運用に入ります。

今後の運用に関しましては、ファンドの資金動向に十分配慮しながら、主要投資対象である [リサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド] の組み入れを高位に維持し、基準価額の 向上に努めてまいります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 〇1万口当たりの費用明細

(2020年10月31日~2021年4月30日)

	項	i			目			当	期		項目の概要
	79				Р		金	額	比	率	気 ロ の 帆 女
								円		%	
(a)	信	•	託	幹	Ž	酬		84	0. 9	559	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
	(	投	信	会	社	)		(41)	(0. 2	272)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、 基準価額の算出等
	(	販	売	会	社	)		(35)	(0.2	233)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理 および事務手続き等
	(	受	託	会	社	)		(8)	(0.0	055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b)	売	買	委言	毛 手	数	料		5	0.0	032	(b)売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
	(	株			式	)		(5)	(0.0	032)	
(c)	そ	0)	fl	<u>tı</u>	費	用		0	0.0	002	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
	(	監	查	費	用	)		(0)	(0.0	002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
	合				計			89	0. {	593	
	期中の平均基準価額は、14,956円です。							円です	0		

<sup>\*</sup>期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

<sup>\*</sup>各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

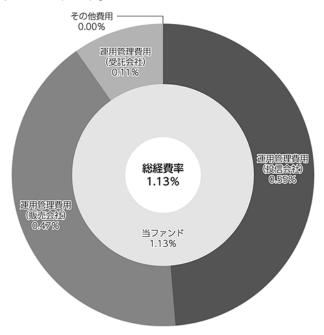
<sup>\*</sup>売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

<sup>\*</sup>各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数 第3位未満は四捨五入してあります。

#### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.13%です。



- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(2020年10月31日~2021年4月30日)

#### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

£4z	<del>121</del>	設	定		解	約	
銘	柄	数	金	額	数	金	額
		千口		千円	千口		千円
リサーチ・アクティブ・	オープン マザーファンド	22, 440		55,600	395, 029	1,	020, 700

<sup>\*</sup>単位未満は切り捨て。

#### 〇株式売買比率

(2020年10月31日~2021年4月30日)

#### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項	B	当期
7	H	リサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額		59, 326, 663千円
(b) 期中の平均組入株式時価約	<b></b>	66,860,477千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		0.88

<sup>\*(</sup>b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

#### 〇利害関係人との取引状況等

(2020年10月31日~2021年4月30日)

# 利害関係人との取引状況

<リサーチ・アクティブ・オープン> 該当事項はございません。

#### **<リサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド>**

		買付額等			主从姤炊		
区	分	A	うち利害関係人	<u>B</u>	売付額等 C	うち利害関係人	<u>D</u>
		71	との取引状況B	A	)	との取引状況D	С
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式		15, 892	4, 769	30.0	43, 434	7, 581	17. 5

#### 平均保有割合 4.6%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

# 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項	E	当	期	
売買委託手数料総額(A)			]	.,029千円
うち利害関係人への支払額	(B)			284千円
(B) / (A)				27.6%

<sup>\*</sup>売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村 證券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2021年4月30日現在)

# 親投資信託残高

₽47	銘 柄		前期末)	当 期 末					
逝	柄	П	数	口	数	評	価	額	
			千口		千口			千円	
リサーチ・アクティブ・	オープン マザーファンド		1, 446, 030		1, 073, 441		3, 0	33, 010	

<sup>\*</sup>口数・評価額の単位未満は切り捨て。

# 〇投資信託財産の構成

(2021年4月30日現在)

項目		当	其	<b>y</b> =	末
世 	評	価	額	比	率
			千円		%
リサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド			3, 033, 010		97. 2
コール・ローン等、その他			88, 610		2.8
投資信託財産総額			3, 121, 620		100.0

<sup>\*</sup>金額の単位未満は切り捨て。

#### ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年4月30日現在)

#### 〇損益の状況

#### (2020年10月31日~2021年4月30日)

	項目	当 期 末
		円
(A)	資産	3, 121, 620, 072
	コール・ローン等	84, 309, 783
	リサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド(評価額)	3, 033, 010, 289
	未収入金	4, 300, 000
(B)	負債	82, 387, 958
	未払収益分配金	59, 096, 973
	未払解約金	4, 591, 163
	未払信託報酬	18, 646, 919
	未払利息	53
	その他未払費用	52, 850
(C)	純資産総額(A-B)	3, 039, 232, 114
	元本	1, 969, 899, 102
	次期繰越損益金	1, 069, 333, 012
(D)	受益権総口数	1, 969, 899, 102 □
	1万口当たり基準価額(C/D)	15, 428円

(注)期首元本額は2,590,451,425円、期中追加設定元本額は67,776,216円、期中一部解約元本額は688,328,539円、1口当たり純資産額は1.5428円です。

	項目		当 期
			円
(A)	配当等収益	Δ	1, 725
	支払利息	Δ	1,725
(B)	有価証券売買損益		553, 360, 151
	売買益		638, 305, 671
	売買損	Δ	84, 945, 520
(C)	信託報酬等	Δ	18, 699, 769
(D)	当期損益金(A+B+C)		534, 658, 657
(E)	前期繰越損益金		592, 417, 680
(F)	追加信託差損益金		1, 353, 648
	(配当等相当額)	(	549, 122, 569)
	(売買損益相当額)	(△	547, 768, 921)
(G)	計(D+E+F)	1.	, 128, 429, 985
(H)	収益分配金	Δ	59, 096, 973
	次期繰越損益金(G+H)	1.	, 069, 333, 012
	追加信託差損益金		1, 353, 648
	(配当等相当額)	(	549, 255, 427)
	(売買損益相当額)	(△	547, 901, 779)
	分配準備積立金	1	, 067, 979, 364

- \*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによる ものを含みます。
- \*損益の状況の中で(0)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- \*損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設 定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいい ます。

#### (注) 分配金の計算過程 (2020年10月31日~2021年4月30日) は以下の通りです。

		当 期
項	目	2020年10月31日~ 2021年4月30日
a. 配当等収益(経費控除後)		24, 766, 120円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・	繰越欠損金補填後)	509, 892, 537円
c. 信託約款に定める収益調整金		549, 255, 427円
d. 信託約款に定める分配準備積立金		592, 417, 680円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)		1,676,331,764円
f. 分配対象収益(1万口当たり)		8,509円
g. 分配金		59, 096, 973円
h. 分配金(1万口当たり)		300円

# 〇分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(利	税込み)	300円

- ※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
- ※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。
- ※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

#### 〇お知らせ

該当事項はございません。

(2021年4月30日現在)

#### <リサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド>

下記は、リサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド全体(17,894,661千口)の内容です。

#### 国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 其	東		
鈡	ויוו	株 数	株 数	評価額		
		千株	千株	千円		
建設業 (4.1%)						
五洋建設		1, 281. 2	_	_		
大和ハウス工業		720. 7	621. 2	2, 009, 582		
食料品 (1.9%)						
ヤクルト本社		180. 4	169. 9	903, 868		
化学 (9.2%)						
日産化学		97. 1	59. 5	334, 390		
信越化学工業		68	95. 5	1, 761, 975		
三井化学		375. 3	298	1, 025, 120		
花王		74. 6	68. 5	479, 979		
ファンケル		156. 8	96. 7	345, 219		
コーセー		31. 7	15.8	260, 068		
ユニ・チャーム		183. 6	68	288, 592		
医薬品 (2.3%)						
塩野義製薬		234. 5	105. 9	608, 607		
中外製薬		192. 8	116. 5	477, 766		
参天製薬		464. 6	36. 1	50, 540		
石油・石炭製品(2.0%	)					
ENEOSホールディ	ングス	3, 371	2, 094	986, 692		
鉄鋼 (-%)						
日立金属		482. 6	-	-		
非鉄金属 (1.9%)						
住友金属鉱山		421. 1	197.7	917, 130		
金属製品(一%)						
SUMCO		707. 3	_	_		
機械(11.5%)						
ディスコ		30. 9	22. 1	782, 340		
SMC		19. 6	12.5	793, 125		
小松製作所		435. 6	285. 8	915, 989		
ダイキン工業		76. 6	48.6	1, 065, 798		
ダイフク		106. 7	44. 5	481, 490		
IHI		1, 176. 6	710	1, 559, 160		

		期首(前期末)	当 其	月 末
銘	柄	株 数	株数	評価額
		千株	千株	千円
電気機器 (23.2%)				
富士電機		278	262. 2	1, 304, 445
日本電産		98.6	89. 1	1, 127, 560
日本電気		389. 6	170.6	1, 085, 016
アルバック		_	77. 7	388, 500
富士通ゼネラル		205. 6	_	_
ソニーグループ		361. 2	267. 7	2, 917, 930
キーエンス		27. 2	17. 2	903, 344
シスメックス		48. 1	22.8	249, 090
村田製作所		360. 2	140. 4	1, 221, 901
東京エレクトロン		41.6	44. 1	2, 130, 912
輸送用機器 (4.7%)				
スズキ		202. 7	467.8	1, 939, 966
シマノ		22.8	14. 1	352, 993
精密機器 (4.6%)				
テルモ		314. 5	265. 9	1, 098, 698
НОҮА		89. 2	83. 2	1, 034, 592
朝日インテック		93. 1	30. 9	90, 907
その他製品 (3.5%)				
バンダイナムコホールディ	ングス	110. 1	192. 3	1, 543, 399
ピジョン		141	40.6	150, 423
任天堂		26. 5	-	_
陸運業(1.7%)				
SGホールディングス		326	334. 3	830, 401
情報・通信業 (8.2%)				
オービック		37.6	23. 7	500, 781
トレンドマイクロ		138. 3	95. 2	495, 040
日本電信電話		998. 6	648. 1	1, 785, 515
KDDI		483.6	145. 9	482, 345
ソフトバンクグループ		186. 7	75. 8	749, 283
卸売業 (5.9%)				
伊藤忠商事		746. 3	435	1, 482, 480
三井物産		621. 9	611.9	1, 409, 511

		,				
銘	柄	期首(前期末)		当	其	東 末
和	111	株	数	株	数	評価額
			千株		千株	千円
小売業 (4.5%)						
パン・パシフィック・イ	ンターナショナルホ		164. 4		99. 1	233, 380
ニトリホールディン	グス		81.4		58	1, 137, 380
ファーストリテイリ	ング		23. 1		9. 3	834, 303
銀行業 (3.3%)						
三井住友フィナンシ・	ャルグループ		436. 3		429. 1	1, 631, 438
保険業 (1.8%)						
第一生命ホールディ	ングス		772. 7		_	_
T&Dホールディン:	グス		723.8		662. 8	887, 489
不動産業 (0.3%)						
住友不動産			81.8		15. 2	55, 312
カチタス			_		31. 2	102, 180

銘	柄	期首(i	前期末)	弄	<b>á</b> 其	期 末	
李白	179	株	数	株	数	評価額	
			千株		千株	千円	
サービス業(5.4%)	)						
カカクコム			_		71.5	212, 355	
エムスリー			84. 4		51. 3	388, 700	
オリエンタルラント	<i>:</i>		14. 5		_	-	
リクルートホールラ	ディングス		401		416.9	2, 059, 069	
合 計	株数・金額	2	20, 021	:	11, 567	48, 864, 078	
合 計	銘柄数<比率>		58		54	<96.6%>	

- \*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。
- \*銘柄欄の() 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。 \*評価額欄の()内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。
- \*評価額の単位未満は切り捨て。

# リサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド

# 運用報告書

第20期(決算日2020年10月30日)

作成対象期間(2019年10月31日~2020年10月30日)

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。 当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。 今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

# ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	わが国の株式を主要投資対象とし、信託財産の中・長期的な成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。 株式への投資にあたっては、厳選した業績成長企業群に中・長期的な視野から投資します。						
主な投資対象 わが国の株式を主要投資対象とします。							
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。						

# 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

# 〇最近5期の運用実績

決	算	期	基	準	期騰	落	額中率	ベ ン チ T O P I (東証株価指数	対勝	本落	ク中率	株組	入	比	式率	物	比	式率	純総	資	産額
				円			%				%				%			%		百	万円
16期	(2016年10	月31日)		16, 191		$\triangle$	7.1	1, 393. 0	2	$\triangle$	10.6			97	. 3			_		70	, 625
17期	(2017年10	月30日)		21, 231		3	31.1	1, 770. 8	Ł	4	27. 1			98	3. 2			_		62	, 179
18期	(2018年10	月30日)		19, 871		Δ	6.4	1, 611. 4	5	Δ	9.0			97	. 0			_		97	, 753
19期	(2019年10	月30日)		21, 803			9.7	1, 665. 9	)		3.4			97	. 6			_		91	, 725
20期	(2020年10	月30日)		23, 193			6.4	1, 579. 3	3	Δ	5.2			97	. 8			_		64	, 122

<sup>\*</sup>株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

# 〇当期中の基準価額と市況等の推移

		基 準	価 額	ベンチ	マーク	株式	株 式
年月日	∃		騰落率	T 0 P I X (東証株価指数)	騰落率	株 式組入比率	先 物 比 率
(期 首)		円	%		%	%	%
2019年10月30日		21,803	_	1, 665. 90	_	97. 6	l
10月末		21,892	0.4	1, 667. 01	0.1	97. 6	
11月末		22, 114	1.4	1, 699. 36	2.0	97. 6	
12月末		22, 552	3.4	1, 721. 36	3. 3	98. 1	l
2020年1月末		22, 208	1.9	1, 684. 44	1. 1	98. 4	l
2月末		20,001	△ 8.3	1, 510. 87	△ 9.3	98. 1	l
3月末		18, 590	△14. 7	1, 403. 04	△15.8	97. 2	l
4月末		19,818	△ 9.1	1, 464. 03	△12. 1	97. 2	l
5月末		21, 351	△ 2.1	1, 563. 67	△ 6.1	96. 6	l
6月末		21, 966	0.7	1, 558. 77	△ 6.4	97. 4	
7月末		21, 952	0.7	1, 496. 06	△10. 2	98. 5	
8月末		23, 467	7. 6	1, 618. 18	△ 2.9	98. 6	
9月末		23, 585	8. 2	1, 625. 49	△ 2.4	97. 9	
(期 末)							
2020年10月30日		23, 193	6.4	1, 579. 33	△ 5.2	97.8	

<sup>\*</sup>騰落率は期首比です。

<sup>\*</sup>株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

#### 〇期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、TOPIX (東証株価指数) です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

#### 〇基準価額の主な変動要因

#### \*基準価額は6.4%の上昇

基準価額は、期首21,803円から期末23,193円に1,390円の値上がりとなりました。

- (上昇) 中国による米国農産品の購入拡大などで部分合意がなされるなど米中通商協議に進展 が見られ、政治情勢を巡る不確実性がやや後退したこと
- (上昇) 世界各国の製造業PMI (購買担当者景気指数) に改善の動きが見られ、製造業の回復期 待が広がったこと
- (上昇) 国内において12月に閣議決定された自然災害からの復旧などを含めた事業規模26兆円 の経済対策が好感されたこと
- (下落)中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大により、インバウンド消費(訪日外国人観光客の国内消費)の落ち込みや生産活動の停滞などによる国内景気への影響が懸念されたこと
- (下落) 2019年10-12月期の実質GDP(国内総生産)成長率が消費増税の反動減などから大きく落ち込んだことや、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて世界経済の先行き懸念が広がり、金融市場においてリスク回避の動きが強まったこと
- (下落) 新型コロナウイルス感染者数の急拡大を受け、WHO(世界保健機関)がパンデミック (感染症の世界的な大流行)を表明したことで、世界的な経済活動の停滞による景気後 退への懸念が高まったこと

- (下落) OPEC (石油輸出国機構) とロシアとの間で原油の減産交渉が決裂し、原油価格が急落したことで、投資家心理が悪化したこと
- (上昇) 日本政府から緊急事態宣言が出されたものの、今後の国内感染者数増加に歯止めがか かるとの期待感が高まったこと
- (上昇) 新型コロナウイルスのワクチン開発報道が相次いだことや、国内外の経済活動再開に よる景気回復期待が高まったこと
- (下落) FRB (米連邦準備制度理事会)による金融緩和長期化期待を受けて円高米ドル安が進んだことや、米国で新型コロナウイルスの新規感染者数の増加ペースが高まったこと
- (下落) 国内企業の4-6月期の決算実績や2020年度通期の業績見通しが低調な滑り出しとなったことや、米国の4-6月期実質GDP成長率が前期比で過去最大の落ち込みとなったこと
- (上昇) 4-6月期の企業決算が前年同期比大幅減益ながら市場の想定を上回った結果となったこと
- (下落) 安倍首相が辞任を突然表明し、次期政権の政策などを巡る先行き不透明感が高まった こと
- (下落) 欧州や米国を中心に新型コロナウイルス感染者数が再び増え始め投資家心理が悪化したこと

#### 〇投資環境

2019年末に、米中閣僚級貿易協議において中国による米国農産品の購入拡大などで部分合意がなされたことや、世界各国の製造業PMIの改善の兆しが見え始めたことなどをきっかけに日本の株式市場は上昇しました。さらに国内で閣議決定された自然災害からの復旧などを含めた事業規模26兆円の経済対策が好感されたことも株価を押し上げる要因となりました。

しかし、2020年に入ってからは、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大により、インバウンド消費の落ち込みや生産活動の停滞などによる国内景気への影響が懸念されたことや、2019年10-12月期の実質GDP成長率が消費増税の反動減などから落ち込んだことが株価の重石となりました。その後は、新型コロナウイルスの感染者数が世界各国で急拡大したことを受けて3月に入りWHOがパンデミックを表明したことや、OPECとロシアとの間で原油の減産交渉が決裂し原油価格が急落したことなどで、日本株式市場をはじめ世界中の株式市場は大きく下落しました。4月に入ると、日本政府が緊急事態宣言を発表したことで今後の国内感染者数の増加に歯止めがかかるとの期待感が高まり、株式市場は反発しました。

年央には、新型コロナウイルスのワクチン開発報道が相次いだことや国内外の経済活動再開による景気回復期待が高まったことなどで国内株式市場は堅調に推移しました。また、国内全域での緊急事態宣言解除なども株価を押し上げる要因となりました。しかし、FRBによる金融緩和長期化を受けて円高米ドル安が進んだことや、ロックダウン(都市封鎖)が解除された後、米国をはじめ多くの国で再び新規感染者数が増加傾向となり、利益確定の動きが強まったため国内株式市場は下落しました。7月に入ってからは、国内企業の4-6月期の決算実績や2020

年度通期の業績見通しが低調な滑り出しとなったことに加え、米国の4-6月期実質GDP成長率が前期比で過去最大の落ち込みとなったことが投資家心理を悪化させ株価の下落要因となりました。

期末にかけては、4-6月期の企業決算が前年同期比大幅減益ながら市場の想定を上回った結果となったことが好感されましたが、8月末に安倍首相が辞任を表明したことで株価が大きく下落する場面もありました。さらに欧州や米国を中心に新型コロナウイルス感染者数が再び増加し始めたことをきっかけに投資家心理が悪化したことも株価を押し下げる要因となりました。

#### 〇当ファンドのポートフォリオ

#### • 株式組入比率

現物株式につきましては期首97.6%で始まり、期を通じて高位に組入比率を維持し、期末は97.8%としました。

#### ・期中の主な動き

- (1) 大・中型株を中心に、企業の成長力や競争力評価を重視し、ROE(株主資本税引利益率; 以下「ROE」)の改善が見込める銘柄を選択しました。
- (2)業績動向を検討しながら、電気機器、情報・通信業、機械、化学、サービス業などで一 部銘柄の入れ替えを行ないました。期末の銘柄数は58銘柄(期首57銘柄)としました。

#### <投資割合を引き上げた主な業種(東証33業種分類による時価構成比、以下同じ)と銘柄>

- ①卸売業 (期首1.1%→期末4.6%)
  - 食料や繊維などの分野に強みを持ち、中長期で安定した利益成長と相対的に高いROEを維持できると判断した伊藤忠商事を買い付けしました。
- ②その他製品(期首3.0%→期末4.8%) インターネットを介してゲームソフトの販売が今後加速することで高い利益成長が期待で きると判断した任天堂を買い付けしました。
- ③小売業 (期首4.5%→期末6.1%) 新型コロナウイルスの影響を受けるものの、中長期では海外市場の成長が期待でき、高い ROEを維持できると判断したファーストリテイリングを買い付けしました。

## < と<br /> く投資割合を引き下げた主な業種と銘柄>

①情報・通信業(期首13.7%→期末10.1%) 大規模な自社株買いを発表したことなどを背景に株価が上昇したソフトバンクグループを 売却しました。

#### ②輸送用機器 (期首4.0%→期末2.3%)

今後、競争激化や環境規制対応による費用増加で収益性が低迷し高いROEを維持することが 当面困難と判断したいすゞ自動車を売却しました。

③化学(期首9.2%→期末7.7%)

新型コロナウイルスの影響で除菌シートやマスクなどの需要が高まったことを背景に株価が上昇したユニ・チャームを売却しました。

#### ・期末の状況

#### くベンチマークと比べ多めに投資している主な業種>

機械、電気機器、建設業、その他製品、非鉄金属など成長分野を持ち、競争力に優れ、中期 的な成長が期待できる業種

#### くベンチマークと比べ少なめに投資している主な業種>

中期的な成長力が低いと判断している輸送用機器、銀行業、陸運業、食料品、サービス業など

<オーバーウェイト上位5業種>

	業種	時価構成比(%)	TOPIX (%)	差(%)
1	機械	11.3	5.5	5.8
2	電気機器	21.1	16.2	4.9
3	建設業	4.5	2.4	2.1
4	その他製品	4.8	2.8	2.0
5	非鉄金属	2.2	0.7	1.5

#### <アンダーウェイト上位5業種>

ヘアンターフェイト工位3条位と											
	業	重	時価構成比(%)	TOPIX (%)	差(%)						
1	輸送用機器		2.3	7.1	-4.8						
2	銀行業		2.0	4.7	-2.7						
3	陸運業		1.3	3.5	-2.2						
4	食料品		1.4	3.6	-2.2						
5	サービス業		3.8	5.8	-2.0						

<sup>\*</sup>TOPIXはTOPIXにおける時価構成比です。浮動株比率調整後を使用しています。

#### 〇当ファンドのベンチマークとの差異

# \*ベンチマーク対比では11.6%のプラス

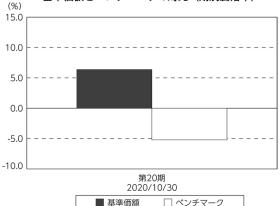
今期の基準価額の騰落率は+6.4%となり、ベンチマークであるTOPIX (東証株価指数) の -5.2%を、11.6%上回りました。

# 【主な差異要因】

# (プラス要因)

- ①ベンチマークに比べてパフォーマンスの良かった電気機器などへの投資割合を多めに していたこと
- ②ベンチマークに比べてパフォーマンスが悪かった陸運業、銀行業への投資割合を少なめにしていたこと

#### 基準価額とベンチマークの対比(期別騰落率)



(注) ベンチマークは、TOPIX (東証株価指数) です。

<sup>\*</sup>ベンチマーク(TOPIX)の時価構成比に比べ、オーバーウェイトは多め、アンダーウェイトは少なめとしています。

③ベンチマークに比べて多めに投資していたダイフク、東京エレクトロン、ソフトバンクグループ、村田製作所、SGホールディングスなどがベンチマークが下落するなか値上がりしたこと

#### (マイナス要因)

- ①ベンチマークに比べてパフォーマンスの悪かった石油・石炭製品、金属製品などへの投資割合を多めにしていたこと
- ②ベンチマークに比べて多めに投資していたIHI、大和ハウス工業、エヌ・ティ・ティ・データ、 ENEOSホールディングス、ヤクルト本社などがベンチマークより値下がりしたこと

# ◎今後の運用方針

- (1) 大・中型株を中心に、機械、電気機器、建設業、その他製品、非鉄金属など成長分野を 有する業種に重点を置いた業種配分を継続します。
- (2) 従来通り、ROEを高める経営を行っている企業に焦点を当てて銘柄を選択する方針です。 また、国際競争力や製品開発力、販売力などの企業体質に強みを持つ企業、財務体質の 優れている企業などをファンドの中核にしていく考えもファンド設定時から一貫したも のであり、変更はありません。
- (3) 各社の業績見通しをよく分析し、中長期の視点で企業の成長力を考えて、銘柄の入れ替えや新規銘柄の発掘を進めてまいります。

当ファンドは引き続き第21期の運用に入ります。

今後の運用に関しましては、前記の投資方針のもとで、ファンドの資金動向に十分配慮しながら、基準価額の向上に努めてまいります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### 〇1万口当たりの費用明細

(2019年10月31日~2020年10月30日)

項	目	当 金 額	期 比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委	託手数料式)	円 13 (13)	% 0.059 (0.059)	(a)売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
合	計	13	0.059	
期中の平均基準価額は、21,624円です。				

<sup>\*</sup>各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

#### 〇売買及び取引の状況

(2019年10月31日~2020年10月30日)

#### 株式

	買	付	売	付
	株 数	金 額	株 数	金額
国	千株	千円	千株	千円
上場	11,076	27, 758, 735	18, 889	56, 225, 677
内	( 893)	( -)		

<sup>\*</sup>金額は受け渡し代金。

#### 〇株式売買比率

(2019年10月31日~2020年10月30日)

# 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	83, 984, 413千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	72, 497, 574千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1. 15

<sup>\*(</sup>b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

<sup>\*</sup>各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数 第3位未満は四捨五入してあります。

<sup>\*</sup>単位未満は切り捨て。

<sup>\*()</sup> 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

# 〇利害関係人との取引状況等

(2019年10月31日~2020年10月30日)

# 利害関係人との取引状況

		四八烯林			士山蛎炊		
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	<u>B</u> A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	<u>D</u> C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式		27, 758	5, 789	20.9	56, 225	17, 772	31. 6

# 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項		岩	期	
売買委託手数料総額(A)				44,281千円
うち利害関係人への支払額(B)				8,444千円
(B) / (A)				19.1%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村 證券株式会社です。

# 国内株式

銘	柄	期首(	前期末)	当	ļ	期 末	
野白	173	株	数	株	数	評価額	
			千株		千株	千円	
鉱業 (-%)							
国際石油開発帝石		1,	239. 2		_	_	
建設業 (4.5%)							
五洋建設			699. 1	1,	281. 2	846, 873	
大和ハウス工業			653.6		720. 7	1, 971, 474	
食料品 (1.4%)							
ヤクルト本社			_		180. 4	912, 824	
化学 (7.7%)							
日産化学			_		97. 1	535, 992	
信越化学工業			_		68	944, 520	
三井化学			457.3		375. 3	1, 000, 549	
花王			115.5		74.6	553, 532	
ファンケル			554. 9		156. 8	514, 304	
コーセー			66.4		31. 7	420, 976	
日東電工			147. 4		_	_	
ユニ・チャーム			611. 1		183. 6	888, 624	
医薬品 (4.4%)							
塩野義製薬			234. 6		234. 5	1, 154, 678	
中外製薬			113.8		192. 8	775, 248	
参天製薬			710. 5		464. 6	862, 762	
大塚ホールディングス			50.3		_	_	
石油·石炭製品(1.9%	)						
ENEOSホールディ	ングス	3,	227.8		3, 371	1, 181, 872	
ゴム製品 (-%)							
ブリヂストン			168. 3		_	_	
鉄鋼 (1.1%)							
目立金属			_		482. 6	666, 470	
非鉄金属 (2.2%)							
住友金属鉱山			631. 4		421. 1	1, 357, 205	
金属製品 (1.8%)							
SUMCO		1,	166. 9		707. 3	1, 121, 070	
機械(11.3%)							
ディスコ			65. 5		30. 9	866, 127	
SMC			29. 9		19. 6	1, 083, 880	
小松製作所			897. 6		435. 6	1, 019, 739	

銘	柄	期首(前期末)	当其				
		株 数	株 数	評価額			
		千株	千株	千円			
ダイキン工業		156. 4	76. 6				
ダイフク		307. 6					
IHI		651.6	1, 176. 6	1, 476, 633			
電気機器 (21.1%)							
三菱電機		1, 485. 1	_	_			
富士電機		_	278	875, 700			
日本電産		94. 5	98. 6	1, 035, 300			
日本電気		_	389. 6	2, 045, 400			
富士通ゼネラル		_	205. 6	592, 950			
ソニー		483. 3	361.2	3, 133, 048			
キーエンス		24. 1	27. 2	1, 285, 200			
シスメックス		71. 9	48. 1	471, 380			
ファナック		35. 8	_	_			
村田製作所		588. 1	360. 2	2, 617, 573			
小糸製作所		204. 1	_	_			
東京エレクトロン		151	41.6	1, 160, 640			
輸送用機器 (2.3%)							
いすゞ自動車		1, 078. 4	_	_			
スズキ		147. 9	202. 7	903, 433			
シマノ		80. 4	22. 8	541, 842			
精密機器 (4.1%)							
テルモ		409.7	314. 5	1, 206, 736			
НОҮА		192. 1	89. 2	1, 052, 560			
朝日インテック		_	93. 1	301, 178			
その他製品(4.8%)							
バンダイナムコホールデ	ィングス	_	110. 1	856, 137			
アシックス		681	_	_			
ピジョン		267. 3	141	677, 505			
任天堂		_	26. 5	1, 509, 970			
陸運業 (1.3%)							
SGホールディングス		_	326	819, 890			
情報・通信業(10.1%)							
オービック		76. 2	37.6	697, 480			
トレンドマイクロ		255. 1	138. 3	809, 055			
日本電信電話		547. 7	998. 6	2, 192, 925			

リサーチ・アクティブ・オープン マザーファンド

Dir.	402	期首(前期	末)	7	<b>当</b>	用 末	
銘	柄	株	数	株	数	評価額	頂
		Ŧ	株		千株	千	·円
KDDI		472	2. 4		483.6	1, 350, 4	53
エヌ・ティ・ティ・デ	ータ	1, 883	3. 3		_		-
スクウェア・エニックス・	ホールディングス	207	7. 1		_		-
ソフトバンクグループ		428	3. 2		186. 7	1, 268, 2	53
卸売業 (4.6%)							
伊藤忠商事		4	139		746. 3	1, 865, 7	50
三井物産			-		621. 9	1, 013, 6	97
小売業 (6.1%)							
パン・パシフィック・イン	ターナショナルホ	258	3. 3		164. 4	365, 2	96
ニトリホールディング	ス	148	3. 4		81. 4	1, 754, 1	70
ファーストリテイリン	グ	17	7. 2		23. 1	1, 679, 6	01
銀行業 (2.0%)							
三井住友フィナンシャル	レグループ	741	1.3		436. 3	1, 256, 9	80

£4	掘	期首(	前期末)	7	当 其	朝 末	
野白	銘 柄		数	株	数	評価額	
			千株		千株	千円	
保険業 (3.1%)							
第一生命ホールディ	ィングス	1,	125. 6		772.7	1, 194, 980	
T&Dホールディン	<b>/</b> グス		_		723.8	750, 580	
不動産業 (0.4%)							
住友不動産			194. 3		81.8	227, 976	
サービス業 (3.8%	)						
エムスリー			307. 3		84. 4	593, 078	
電通グループ			198.8		_	_	
オリエンタルラント		48. 1		14. 5	211, 482		
リクルートホールラ	ディングス		641. 3		401	1, 591, 970	
合 計	株数・金額	2	6, 941	:	20, 021	62, 702, 593	
II II	銘柄数<比率>		57		58	<97.8%>	

- \*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。
- \*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。 \*評価額欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。
- \*評価額の単位未満は切り捨て。

# 〇投資信託財産の構成

#### (2020年10月30日現在)

項	П	E .		当	ļ	<b>朔</b>	末
4	Ħ		評	価	額	比	率
					千円		%
株式				(	62, 702, 593		97.8
コール・ローン等、そ	の他				1, 421, 516		2. 2
投資信託財産総額				(	64, 124, 109		100. 0

<sup>\*</sup>金額の単位未満は切り捨て。

#### ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年10月30日現在)

#### 〇損益の状況

(2019年10月31日~2020年10月30日)

36, 475, 208, 079

	項目	当期末
		円
(A)	資産	64, 124, 109, 844
	コール・ローン等	942, 186, 344
	株式(評価額)	62, 702, 593, 400
	未収配当金	479, 330, 100
(B)	負債	1, 900, 744
	未払解約金	1, 900, 000
	未払利息	744
(C)	純資産総額(A-B)	64, 122, 209, 100
	元本	27, 647, 001, 021
	次期繰越損益金	36, 475, 208, 079
(D)	受益権総口数	27, 647, 001, 021 🗆
	1万口当たり基準価額(C/D)	23, 193円

(注)	期首元本額は42,070,645,230円、	期中追加設定元本額は
	1,781,921,135円、期中一部解約元本	額は16,205,565,344円、1口
	当たり純資産額は2.3193円です。	

- (注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
  - ・リサーチ・アクティブ・オープンF (適格機関投資家専用) 15,261,925,947円
  - ・リサーチ・アクティブ・オープン(確定拠出年金向け) 9,964,767,032円
  - ・リサーチ・アクティブ・オープン
- 1,446,030,588円 511,423,322円
- ・ リサーチ・アクティブ・オープン (野村SMA・EW向け) ・リサーチ・アクティブ・オープン (野村SMA向け)
  - 427,554,126円
- リサーチ・アクティブ・オープン(変額年金保険向け・適格機関投資家専用)
- 35,300,006円

次期繰越損益金(G)

	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	1, 445, 967, 250
	受取配当金	1, 446, 413, 954
	その他収益金	1, 204
	支払利息	△ 447, 908
(B)	有価証券売買損益	1, 644, 296, 104
	売買益	12, 060, 048, 440
	売買損	$\triangle 10, 415, 752, 336$
(C)	当期損益金(A+B)	3, 090, 263, 354
(D)	前期繰越損益金	49, 654, 500, 516

- (E) 追加信託差損益金 2, 042, 878, 865 (F) 解約差損益金 △18, 312, 434, 656 (G) 計(C+D+E+F) 36, 475, 208, 079
- ものを含みます。 \*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設 定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいい ます。

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによる

\*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元 本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# 〇お知らせ

該当事項はございません。